

前回審議会以降の主な修正点について

<概要>

- ・前回の第8回総合計画審議会（2月12日開催）以降、2月26日の全員協議会に向けて、「成果指標・目標値」のほか、計画全体の見直しを行った。
- ・修正を行った箇所は網掛けで表記している。（軽微な修正は除く。）

1. 成果指標・目標値の見直しについて

(1) 第8回審議会でのご意見を踏まえ、修正した成果指標

No	施策	指標名	修正内容
1	A1-1	③児童虐待防止推進月間講演会の参加申込者数	「子どもの人権の尊重」に関する記載を追記するとともに、新たに成果指標を設定した。
2	A2-1	②GTEC（スコア型英語4技能検定）における「話すこと」(Speaking)の平均スコア(中3)	今後4年間で重点的に取り組んでいく英語教育に関する成果指標を新たに設定した。
3	A2-2	②全国学力・学習状況調査（質問紙調査）における「自分にはよいところがあると思う」と肯定的回答をした割合	「自己肯定感」に関する成果指標を新たに設定した。
4	A2-3	③学校給食時のアレルギーによる重篤事故の発生件数	現時点では、事故発生はゼロであるが、引き続き維持すべき事項であることから新たに成果指標として設定した。
5	A2-4	④教員のICT指導力アンケートの結果	内容は調整中だが、成果指標として設定した。
6	B1-1	⑤がん検診の要精密検査受診率	がん検診の受診率は高いが、精密検査受診率は全国平均から見ると低いことから、新たに成果指標を設定した。
7	C1-1	④大学との連携事業数	多様な担い手のうち、市で経年で実績を収集している「大学との連携事業数」を成果指標とすることとした。
8	C2-1	④快汗スポーツDAYの参加者数	スポーツの機運醸成に関連する市内スポーツイベントの成果指標を新たに設定した。
9	C2-2	④国際交流センターが実施している外国人向けの日本語教室の参加者数	国際交流に関する意見が多く出されたことから、これに関連する成果指標を新たに設定した。
10	C3-2	①男女の地位の平等感について「平等になっている」と回答した市民の割合の合計	「女性が優遇する」と回答した市民の数値が含まれていたことから、成果指標・目標値を修正した。
11		②市の係長職以上の女性比率	個別計画と同様の成果指標を新たに設定した。
12	D1-4	①聖蹟桜ヶ丘駅乗降客数（1日あたり）	再度、目標値の精査を行い、2022年度、2028年度の目標値を若干高く設定し直した。
13		②多摩センター駅乗降客数（1日あたり）	
14		③永山駅乗降客数（1日あたり）	
15	E2-1	①地区計画の地区整備計画面積	成果指標の項目名を「多摩市都市計画マスタープランの見直し」から改めた。
16	F1-1	③地域との合意により改善を行った公園及び緑地の箇所数	市民との関わりが分かる成果指標として、第2期基本計画の成果指標を継続することとした。

※なお、このほかの個別のご意見に対する対応状況の一覧については、資料4をご参照ください。

(2) 前回の審議会以降、所管課の見直しにより修正した成果指標

No	施策	指標名	修正内容
1	A1-1	①児童館の登録児童数	再度、目標値の精査を行い、2022年度、2028年度の目標値を若干低く設定し直した。
2		②青少協地区委員会活動への青少年参加者数	
3		③夏休みボランティア体験者数	
4	A1-3	②子ども110番の登録数（個人、事業所の合計）	再度、目標値の精査を行い、2022年度、2028年度の目標値を若干低く設定し直した。 ※また、②の指標名から内容が明確に読み取れるように表記を改めた。
5		③放課後子ども教室への参加児童数	
6	A2-3	①全国体力・運動能力、運動習慣等調査における「運動やスポーツをすることが好き」と回答した割合	出典元の数値が、「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」ではなく、東京都調査結果を記載していたことから、数値の修正を行った。
7		②全国体力・運動能力、運動習慣等調査における体力合計点の平均値	
8	B2-2	②生活保護世帯の子どもの大学等進学率	目標値が未設定であったため、「一般世帯の大学進学率に近づける」を目標値に設定した。
9	B3-2	②60歳以上の市民に占めるシルバー人材センター登録会員の割合	目標値の対象年齢を65歳以上としていたが、60歳以上に修正するとともに、目標値の修正も行った。
10	B4-1	①障がいのある方が現在の住まいにこれからも「住み続ける」「将来市内で転居する」と回答している割合	成果指標・目標値が未設定であったため、所管課調整の上で設定した。
11		②発達支援室を知っている人の割合	
12		③障がい者就労支援事業の登録者で就労支援により就労できた方で、1年以上雇用継続されている割合	
13	B4-2	①障がいのある方やその家族が日常生活の中で障がい者への差別や偏見、人権侵害等を「ほとんど感じない」「全く感じない」という割合	成果指標・目標値が未設定であったため、所管課調整の上で設定した。
14		②障がい者が災害時や非常時に手助けをしてくれる人を親類以外で頼んでいる割合	
15	C2-1	③市民1人当たりの個人貸出冊数	再度、目標値の精査を行い、2022年度、2028年度の目標値を若干高く設定し直した。
16	C2-2	③コミュニティセンターを中心とした地域内・世代間交流事業の実施数及び参加者数	地域内交流事業と世代間交流事業の指標が分けられていたが、1つの成果指標に統合した。
17	C2-3	①教育委員会の文化財所管の行う各種事業数と参加者数	1つの指標で記載していたものを、2つの成果指標に分割した。
18		②教育委員会の文化財所管施設の来館者数	

19	C2-3	③多摩市文化振興財団が行う市民協働事業とアウトリーチ事業の参加者数	目標値が未設定であったため、所管課調整の上で設定した。
20	C3-1	①地域や学校等と連携して実施した平和事業の回数	目標値について、事業数の集計に誤りがあったため、数値を修正した。
21	D1-2	②市内観光客数	イベント来場者数のみを成果指標のみとしていたが、「宿泊・観光施設への来場者」も加えた「市内観光客数」を成果指標と改めた。
22	E2-2	①小・中学校の大規模改修実施数	今後 4 年間の重点的な取り組みである「ストックマネジメント計画」の推進に関わる成果指標として左記の成果指標を追記した。
23	F1-1	②緑の豊かさについて「良い」「どちらかといえば良い」と答える市民の割合	第 2 期基本計画の成果指標を継続することとして追記した。
24	F1-4	③公園緑地に関わるボランティア団体数	目標値が未設定であったため、所管課調整の上で設定した。

2. その他の主な修正

(1) 第8回審議会でのご意見を踏まえ、修正した主な項目（抜粋）

※ページは、第9回総合計画審議会資料におけるものです。

No	ページ	修正内容
1	P4	計画改定の基本的な考え方として、計画の改定方針を記載した。
2	P22 ～P24	「平成31年度中期財政見通し」の策定にあわせて、財政状況・財政の見通しの文言を全体的に修正した。（「不交付団体」に関する記載も削除した。）
3	P26 P40	第2期基本計画における「目指すまちの姿」ごとの目標達成状況に関する記載を修正した。（あわせて、第3期基本計画における成果指標の考え方を明記した。）
4	P148	「開かれた行財政運営」について、市民協働で取り組みを推進していく観点から、「財政白書づくり」などを想定し、「市民同士、市民と行政との対話を通じた合意形成の推進」の取り組み項目を追加した。
5	P151	「組織・職員配置の見直し」に関する表記について、ゼネラリスト配置という表現は使われないとのご指摘を踏まえ、全体的に表記を見直した。
6	P152	「広報活動の強化」に関する表記について、市民の視点からトーンが弱いとのご指摘を踏まえ、記載を一部した。

(2) 前回の審議会以降、所管課の見直しにより修正した主な項目（抜粋）

No	ページ	修正内容
1	P7	SDGsの取り組みページのイメージを修正した。
2	P18	計画策定の背景における社会動向について、「価値観・ライフスタイルの変化・多様化がもたらす社会・地域への影響」に表記を追記した。
3	P19	市の想定人口について、「人口と集合住宅の竣工等の影響」に関する文言を修正した。
4		市の過去の人口推移について、ページ中段の自然・社会増減のグラフを最新データに修正した。
5	P25	第2期基本計画における「3つの取り組みの方向性」の実績に関する表記を追記・修正した。
6	P146	「計画を推進するための取り組み」について、庁内での検討を踏まえ、全体的に表記を見直した。

※上記は主な項目を抜粋しているものです。このほか、政策ページ・施策ページの文言について、誤字・脱字や表現の見直し等を含めて、修正している箇所が複数ございます。